

## レイズネクスト 2022 年 3 月期 第 2 四半期決算説明会質疑応答

■日 時：2021 年 11 月 12 日（金）15:00～15:45

### ■主な質疑内容

Q エヌ・エス・エンジニアリングの連結離脱について説明いただきたい。

A グループより独立させ、グループ外の受注機会の増加を図った方が、同社にとって良いと判断した。連結離脱後も当社との取引は従来どおりであり、当社にとって重要な協力会社であることに変わりはない。

Q 中国の子会社の解散および清算を踏まえ、今後の海外事業へのスタンスについて伺いたい。

A 中国国内のエンジニアリングの拠点として子会社を設けたが、現在の中国国内の情勢を考慮して、所期の目的は達したと判断し解散および清算とした。今後はインドネシア・ベトナム等における案件の受注活動に注力していく。

Q 2021 年度上期受注高が期初開示に対し未達だが、通期は期初開示を達成する見込みとなっている。達成するための方策について伺いたい。

A エンジニアリングでは一般化学、新エネルギー関連、メンテナンスではタンク工事に注力し、受注活動を行っていく。また、石油プラントの縮小が懸念される中で、当社が今まで受注していなかった客先やエリアの案件の受注にも注力していく。

Q 中計のシナジー効果について、想定よりシナジー効果が出ているのか進捗を伺いたい。

A コロナ禍にあっても順調にシナジー効果が発揮できている。具体的には、人員配置による効率の向上や、エンジニアリングの案件での FS(フィジビリティスタディ)、FEED 業務からの引合への参加ができるようになってきている。

以 上